

山口県柳井市

『実践！ひと・もの・自然が融合した「6次産業+1(プラス・ワン)」!!』
～地域ブランド「きんさい柳井」雇用創造プラン～



事業取り組みの経緯

柳井市は山口県の南東部に位置し、内陸部のほか、瀬戸内海に面した沿岸部、半島、島しょ部からなっていて、温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれた地域です。柳井市の人口は34,314人（平成25年8月末現在）、面積139.90km²（山林56.4%、農用地23.7%、宅地6.7%）です。

近年の人口減少や景気の低迷により、ハローワーク柳井管内は、平成23年の各月の有効求人倍率が0.44から0.59の間を推移しており、山口県で最も雇用情勢の厳しい地域でした。

このような厳しい雇用情勢が続いている中で本市が将来にわたって持続可能な地域経営を進めるためには雇用の創出に取り組むことが最重要課題となりました。

山口労働局やハローワーク柳井の全面的なバックアップもあったことから、柳井市として実践型地域雇用創造事業に取り組む方針を決定し、平成23年12月1日に市役所内部に柳井市雇用創造プロジェクトチームを発足させ、事業の構想の取りまとめを開始しました。

柳井市雇用創造プロジェクトチーム

柳井市雇用創造プロジェクトチームは、経済部長を委員長に、農林水産課、商工観光課、柳井ニューディール推進室、社会福祉課の4課から各課1～2名の推進員を任命し、各所属長を推進委員に迎え、合計10名でスタートしました。

構想の取りまとめについては、推進員の自由な発想や、推進員の所管する部署や関係諸団体から幅広く意見集約を行いました。

事業採択後の現在でも柳井市雇用創造協議会と定期的に合同会議を開催し、事業の推進に努めています。

協議会の設立から現在まで

平成24年2月22日、柳井市雇用創造協議会の設立総会を開催し、柳井市雇用創造プロジェクトチームで取りまとめた素案を審議し、設立総会で出された意見等を構想提案書に反映させ、国に構想提案書を提出しました。

平成24年度第1次採択を受け、平成24年7月2日から平成27年3月31日までの期間で実践型地域雇用創造事業に取り組んでいて、現在2年度目を迎えています。

平成25年4月1日から経済部に企業立地・雇用創造推進室が新設され、職員3名となり、実践型地域雇用創造事業への取り組みを強化しています。

柳井市雇用創造協議会の概要

柳井市雇用創造協議会の構成団体は、柳井市、柳井商工会議所、大島商工会、南すおう農業協同組合、山口県漁業協同組合柳井支店、大島漁業協同組合、柳井市観光協会、大島観光協会、山口県飲食業生活衛生同業組合、柳井圏域社会就労支援会議、山口県柳井農林事務所、山口県農林総合技術センター農業技術部花き振興センターの全 12 団体で平成 24 年 2 月 22 日に設立しました。

現在、協議会職員 7 名（事業推進員 3 名（リーダー、セミナー担当、経理担当）、実践支援員 4 名（花ブランド開発事業 2 名、観光客誘致事業 2 名）で事業を推進しています。



↑ 協議会設立総会



↑ 協議会長（柳井市長）と協議会職員

事業内容説明

1 雇用拡大メニュー

（1）農商工観光連携セミナー

生産者、商工業者及び観光事業者を対象に、生産と消費の拡大を図るため、具体的な取り組み事例を学んでいます。

（2）新商品開発セミナー

柳井のこだわり商品を開発するために食や観光と連携した新たな商品開発のノウハウを学んでいます。



↑ 農商工観光連携セミナー



↑ 新商品開発セミナー

2 人材育成メニュー

（1）花メニュー開発育成セミナー

エディブルフラワー（食用花）の基礎知識や栽培知識からメニュー開発までのノウハウを学んでいます。また、特産品等を利用したメニュー開発についても食メニューや新商品開発のノウハウを学んでいます。

(2) IT情報発信セミナー

基本（インターネットの基礎知識や入力方法）から応用（ホームページやネットショップ活用方法、タブレット端末を活用した情報発信方法等）まで学んでいます。

(3) 基本人材育成セミナー

会社経理で必要となる簿記資格や販売士資格等経営に必要なノウハウを学んでいます。

(4) おもてなし向上セミナー

接客業で必要となる質の高い接客技術だけでなく、観光客対象の接客技術やラッピングを含めた接客技術等を学んでいます。



↑花メニュー開発育成セミナー



↑おもてなし向上セミナー

3 就職促進メニュー

(1) 就職フォローアップ

就職面接会や個別相談会を開催し、求人と求職のマッチングを図っています。

(2) 広報PR

ホームページや新聞広告などを活用し、情報提供を行っています。



↑ 柳井地域合同就職面接会



4 実践メニュー

(1) 花ブランド開発事業

柳井の温暖多日照な気候を活かしたエディブルフラワー（食用花）各種を昨年度から試験栽培しています。今年度はその品種等を増やし、試験品目を充実させていく計画です。また、エディブルフラワーを中心とした地域の特産品等を活かした食メニューや体験商品を開発中で、昨年度から引き続いてイベント等でPRやアンケート調査等を行いながら商品のブラッシュアップを行っています。

エディブルフラワーの花き生産農家の育成（創業）や、エディブルフラワーを使った商品を取り扱う

事業所の売り上げ増加による市内での波及的な雇用創造効果を期待しています。



↑ 柳井まつりで試作品調査及びエディブルフラワー PR



↑ 試験栽培場所での作業風景

(2) 観光客誘致事業

平成24年12月に開港した岩国錦帯橋空港による首都圏からの観光客誘致に向けた活動を行っています。今年度は、専門家の意見を反映した観光ルートを作成し、観光関係者や一般観光客を対象にしたモニタリングツアーを開催する計画です。来年度は地域資源のPRマップを作成し、活用していく予定です。観光客の増加による市内での波及的な雇用創造効果を期待しています。



↑ 首都圏での観光 PR



↑ エディブルフラワー試作品 PR

今後の事業展開について

1 各種セミナーについて

事業主対象のセミナーについては、協議会の構成団体からの協力体制を構築し、参加者確保に努めています。

地域求職者対象のセミナーについては、今年度から地元のハローワーク柳井にアドバイスをいただきながら企画を立てています。セミナー参加者の集約については、昨年度同様ハローワーク柳井が率先して勧誘してくれることもあり、毎回地域求職者の方に多く参加していただいています。

現在の体制を保持しつつ、セミナー参加者の意見も反映させてより多くの対象者が望む内容や講師を企画立案し雇用に結び付きやすい効果的なセミナーを開催したいと考えています。

2 花ブランド開発事業について

協議会の構成団体による協力体制を構築し、新しくエディブルフラワー（食用花）の栽培を開始しようとする花き生産者が事業終了までには複数名現れる目途が立ちだしました。今後はエディブルフラワーの活用方法についても議論を重ねるとともに、事業終了後の継続した取り組みについても検討をすすめます。

3 観光客誘致事業について

エディブルフラワーを使った試作品も完成に近いものも出てきたので、首都圏を中心とした観光客や観光業者へのPRをすすめていきます。また、平成 25 年度からは東京で開催される旅フェアへの出展も予定しており、引き続き、観光客誘致の促進をすすめます。

事業成果について

1 アウトプット

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計画	実績	計画	中間実績 (※)	計画	実績
雇用拡大	20社	50社	20社	81社	20社	
人材育成	160人	574人	200人	221人	200人	
就職促進	30人	127人	40人	4人	40人	

※平成25年9月末日時点

2 アウトカム

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
雇用拡大	4人	12人	5人	0人	5人	
人材育成	31人	83人	37人	0人	41人	
就職促進	6人	52人	6人	0人	4人	
雇用創出実践	4人	3人	4人	0人	4人	
合計	45人	150人	52人	0人	54人	

波及的な事業効果について

平成25年4月に柳井市北部地域にオープンした都市農村交流施設「ふれあいどころ437」の農家レストランには、前年度雇用創造協議会のセミナーを受講しスキルアップした地域求職者が10名程度雇用されました。これ以外にも、市内事業所にも当事業の趣旨を理解していただき、地域求職者の雇用やエディブルフラワーの商品化について前向きに検討していただける事業所も増えてきています。



↑ 昨年度セミナーを受講していただいた多くの方が農家レストランで働いています。

実践型地域雇用創造事業 平成24年度採択地域

実践！ひと・もの・自然が融合した「6次産業+1(プラス・ワン)」！！～地域ブランド「きんさい柳井」 雇用創造プラン～【山口県柳井市】

柳井市は、山口県の南東部に位置し、農業と商工業を基幹産業とした地域である。

当該地域は、人口減少や近年の景気低迷により地域産業の担い手となる人材が不足し、有効求人倍率も低迷しているなど厳しい雇用情勢が続いている。こうした課題に対応するため、新規就農や観光誘客等に取り組んでおり、エディブルフラワー（食用花）のメニュー開発に係る知識・技術を有する人材を育成するセミナー、接客業で必要な質の高い接客技術等を有する人材を育成するセミナー等を実施することにより、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数：151人（26年度までの累計）
- ・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：4名

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー（事業主向け）
 - ・生産者、商工業者、観光事業者を対象とした具体的な事例を活用した生産と消費の拡大に資するセミナー 等
- 人材育成メニュー（求職者向け）
 - ・エディブルフラワー（食用花）のメニュー開発に係る知識・技術を習得するセミナー
 - ・ITに関する基礎から応用まで段階的に基本スキルを習得するセミナー
 - ・接客業で必要な質の高い接客技術等を習得するセミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・地域求職者等への各種セミナー等情報の提供及び就職面接会等の実施
- 雇用創出実践メニュー
 - ・エディブルフラワーを活用した食メニューや体験商品等の開発を行う「花ブランド開発事業」
 - ・実践メニューで開発する開発品や既存の資源をPRすることにより観光誘客等を行う「観光客誘致事業」

人口：36,051人
（平成20年3月31日現在）

